



明けまして おめでとうございます！

年末年始は家族でお出かけされましたか？人混みで風邪がうつってしまわないか心配な季節ですね。MEDICAL NEWS では、医療情報や家庭での看護などを中心に掲載しております。

例年 2 月頃より飛び始める「スギ花粉」に悩まされている方は多いですね。その他にも季節によって様々な花粉のアレルギーを持つ方が多く、中でもスギ花粉症の方が圧倒的に多いため、当クリニックがお勧めしている「花粉症に対する予防内服」についてテーマで掲載いたします。

☆スギ花粉症の予防内服について

花粉が飛び始める 1、2 週間前から予防薬を内服すれば症状を軽くできます。服用が遅れば症状を悪化させるので、早めに対応するようにしましょう。スギ花粉は 2 月より飛散が始まります。予防内服を開始する時期は 1 月下旬くらいをお勧めします。予防内服では抗アレルギー薬を内服することになります。眠気が起こりにくい薬剤もありますので、学業やお仕事に専念できなくなることはありません。鼻閉症状が強い方は飛散予測日の 1 週間前から局所ステロイド薬の鼻スプレーを併用するのも良いでしょう。

アレルギー情報 腸管免疫の働きを本来の状態に回復させるように働きかける「乳酸菌 L-92」を花粉飛散開始 3 ヶ月前より積極的に摂ることで、症状緩和に有用というデータがでています。詳しくは当クリニックホームページ内の「著書・主な学会活動 → メディア掲載」をご覧ください。

☆お知らせ

- ・ 1 月 11 日（火）は午前中のみ小児科診療（副院長）あります。よろしくお願いします。
- ・ クリニックのお知らせを配信して良い方は、以下のアドレスにメール登録をお願いします。このアドレスでは、アレルギー相談など診療にかかわるメールのやり取りは致しませんので、ご了承ください。なお、個人情報はお知らせ配信以外には使用しません。



torii@nagoya-allergy.com

一社アレルギー科・こどもクリニック